

電動工具&作業工具

安全で快適な作業支える

電動工具や作業工具は人の手の延長として、安全で快適な作業を支えるツール。建設工事や電気工事、自動車、機械の整備など現場作業に欠かせない存在だ。職人向けだけでなく、一般向けのDIY（日曜大工）用途でも使われる。最近では人手不足や熟練工の高齢化を背景に、作業効率化や負担軽減といったニーズが高まっている。これを受け、工具メーカー各社は便利で扱いやすい製品開発に力を注ぐ。

人手不足への対応と、きない現場特有の課題として、工具メーカー各社に対して、特注の工具社は効率化や負担軽減を製造するサービスを切り口とした製品を手がけている企業もある。展開している。小型・中型・大型のニーズに軽量化に加え、誰でもきめ細かに対応し、作業環境の改善に貢献する。またメーカーの中には、標準品では対応できないニーズに即した製品を開発で、付加価値の向上を図っている。

有力企業の製品・技術

（順不同）

育良精機

育良精機の電線皮むき機「ケーブルマスター」ISK-DK325CV/ISK-DK150が、原材料の価格高騰を背景に再注目されている。電線は、そのまま廃棄すると金属くずとなるが、被覆材を剥がせば銅線としてリサイクルできる。銅価格は今年に入り1キロ当たり2000円を超え、リサイクル需要が高まったことが再注目につながった。これらの製品は誰でも安全に使えるよう電線の入り口部分にガードを付け、けが防止対策を施している。また、作業性にも優れ、短時間で作業を完了できる。リサイクル可能な金属は資源として価値が高まっており、今後も需要が見込まれる。

水戸工機

水戸工機は狭所での作業性向上を目的とした薄口コンビネーションレンチを拡充する。従来のコンビネーションレンチ14ミリの比較では、スパナ部で約30%、めがね部で約50%の薄型化を実現しており、ほかのサイズでも薄型設計を採用する。めがね部角度15度のスタンダードタイプとストレートタイプの2種類をラインアップし、用途に応じて使い分けができる。

薄型構造による取り回しの良さが評価されており、細やかな作業でもスムーズに使えるとの声が寄せられている。鍛造品で必要な強度を確保し、多様な現場での作業性の改善に貢献する。

作業負担軽減へ開発進む

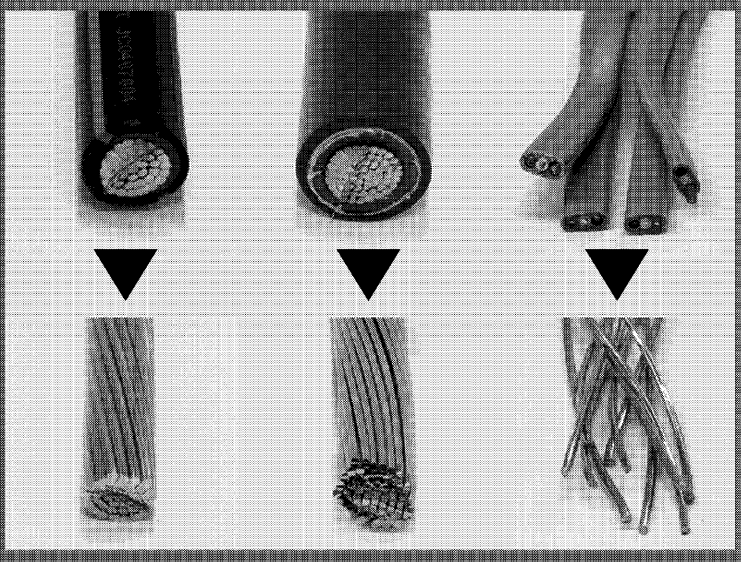
近年はバッテリー性能の向上により、従来ではエア式やコード式で行っていた高負荷作業にも対応できる製品も売り出されている。住宅着工戸数の減少や建築資材価格の高騰などの影響を受け、工具市場は先行きが読みにくい状況が続いている。メーカー各社は、製品価格の改定やコスト削減を進めることも、ユーザーに、ニーズに即した製品を開発で、付加価値の向上を図っている。

銅価格の高騰につき大好評販売中

ケーブルマスター

廃電線を手軽に皮むき

600V CV線 6600V CV線 VVF線



実演動画は
コチラ

現場のニーズに応える総合メーカー

IKURATOOLS

育良精機株式会社



ホームページは
こちらから

MITOY 薄口コンビネーションレンチ

とにかく薄くて使いやすい!



特長

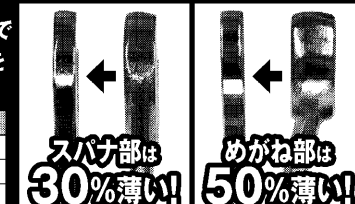
1 薄くロングタイプ
JIS規格品に比べロング。スパナ部・めがね部共に薄く狭いところに便利。



2 強い...鍛造品

14mmレンチで
薄さの違いを
比較

サイズ(mm)	厚さ(mm)
7~10	4
11~15	4.5
16~21	5



水戸工機株式会社
https://www.mitotool.com/

〒311-4143 茨城県水戸市大塚町1845
TEL.029(251)5111 FAX.029(251)5114
営業部：東部 西部 北信越